

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-イ 地域資源を活用した特産品の振興	施策	②特産品の販路拡大・プロモーション支援
		施策の小項目名	○特産品の販路拡大支援
主な取組	離島特産品等の販路拡大の促進	対応する成果指標	離島フェア売上総額
施策の方向	・戦略的なプロモーション展開、地域ブランド形成の促進、商談会の開催等による国内外の消費者や観光客に選ばれる特産品の販路拡大支援に取り組めます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
離島事業者に対し、外部専門家による販売戦略の構築や商品改良に関する指導等を行うほか、物産展への出展、商談会を通じた販路拡大や情報発信に係る支援を委託事業にて実施する。	県	離島特産品の販路拡大のための事業者支援		
		支援する離島事業者の新規取引先数(累計)		
		88件	99件(187件)	99件(286件)
担当部課【連絡先】	企画部地域・離島課	【 098-866-2370 】	関連URL	<a href="https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chiikirito/ritoshinko/ritomarketing.html">https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chiikirito/ritoshinko/ritomarketing.html</a>

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	離島特産品等マーケティング支援事業			予算事業名	離島特産品等マーケティング支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	18,105	17,415	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	20,159
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
販売戦略の構築支援のほか、外部専門家による個別指導や県内外での出展等による直販手法の習得等の支援を行った。				販売戦略の構築支援のほか、外部専門家による個別指導や県内外での出展等による直販手法の習得等の支援を行う。		

活動指標名	支援する離島事業者の新規取引先数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	112件	164件	130件	88件	100.0%	順調	令和4年度は地域連携企業体2団体(3事業者×2団体)と個別離島事業者6者の計12事業者に対し、離島特産品等の販路拡大に係る各種支援を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和4年度の販路拡大実績は130件(成約件数117件、成約見込み件数12件、調整中1件)となり、令和4年度目標を達成した。なお、1事業者あたりの新規取引先増加数(成約見込み数を含む)は10.8件となり、計画どおりに取組を推進している。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
・コロナ禍においても販路拡大可能な手段として、ICTを活用した離島特産品等の販路拡大への支援を行う。	・外部専門家によるECサイト等を活用したオンライン販売に関する指導を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	新型コロナウイルスの影響により、従来の物産展、イベント等への出展や商談等への参加が制限された。	⑥ 変化に対応した取組の改善	コロナ禍を経て、重要性が増したICTを活用した離島特産品等の販路拡大への支援を行う。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-イ	地域資源を活用した特産品の振興	施策	②特産品の販路拡大・プロモーション支援
			施策の小項目名	○マーケティング支援
主な取組	離島特産品等マーケティング支援事業		対応する成果指標	離島フェア売上総額
施策の方向	・少量・多品種・高付加価値商品の島外への販路拡大に向けて、小規模離島における事業者への総合的なマーケティング支援に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
離島特産品等の販路拡大を促進することにより産業の振興を図るため、離島事業者を対象に物産展等への出展やマーケティング活動に係る経費の一部を補助し、販売戦略の構築及び実践できる人材を育成する。	県	販売戦略の構築及びそれを継続的に実践できる人材の育成支援		
		支援する離島事業者数(内訳)		
		11事業者	11事業者(新規4事業者、継続7事業者、累計15事業者)	11事業者(新規7事業者、継続4事業者、累計22事業者)
担当部課【連絡先】	企画部地域・離島課	【 098-866-2370 】	関連URL	<a href="https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chiikirito/ritoshinko/ritomarketing.html">https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chiikirito/ritoshinko/ritomarketing.html</a>

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	離島特産品等マーケティング支援事業			予算事業名	離島特産品等マーケティング支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	補助	10,677	8,840	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	補助	13,500
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
販売戦略の構築支援のほか、外部専門家による個別指導や県内外での出展等による直販手法の習得等の支援を行った。				販売戦略の構築支援のほか、外部専門家による個別指導や県内外での出展等による直販手法の習得等の支援を行う。		

活動指標名	支援する離島事業者数 (内訳)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	12事業者	11事業者	12事業者	11事業者	100.0%	順調	離島事業者12者に対し、物産展等の出展や商品改良等に要する経費を補助し、販路拡大を支援した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

地域連携企業体2団体(3事業者×2団体)と個別離島事業者6者の計12事業者に対して支援を実施し、計画どおりに取組を推進している。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
・補助金の交付決定を早期化し、補助事業者の販路拡大に向けた活動期間を確保する必要がある。	・補助金の交付決定を早期化し、補助事業者の販路拡大に向けた活動期間を確保することができた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	引き続き、補助金の交付決定を早期化することで、補助事業者の活動期間を確保する必要がある。	① 執行体制の改善	補助金の交付決定を早期化し、補助事業者の販路拡大に向けた活動期間を確保する必要がある。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	新型コロナウイルスの影響により、従来の物産展、イベント等への出展や商談等への参加が制限された。	⑥ 変化に対応した取組の改善	物産展・イベント等への出展、商談会への参加を積極的に支援するとともに、ICTを活用した離島特産品等の販路拡大への支援を行う。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-イ	地域資源を活用した特産品の振興	施策	②特産品の販路拡大・プロモーション支援
			施策の小項目名	○マーケティング支援
主な取組	離島フェア開催支援事業		対応する成果指標	離島フェア売上総額
施策の方向	・少量・多品種・高付加価値商品の島外への販路拡大に向けて、小規模離島における事業者への総合的なマーケティング支援に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
離島特産品の商品力向上、販路拡大等により、産業振興を図るとともに、離島と本島及び離島相互間の交流を促進して離島地域の活性化を図るため、離島フェアを開催する。	離島振興協議会,市町村,県	離島における産業振興等に向けた離島フェア開催経費の支援		
		来場者数(累計)		
		15万人	15万人(30万人)	15万人(45万人)
担当部課【連絡先】	企画部地域・離島課	【 098-866-2370 】	関連URL	<a href="https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chiikirito/ritoshinko/ritoufair_top.html">https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chiikirito/ritoshinko/ritoufair_top.html</a>

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	離島フェア開催支援事業費			予算事業名	離島フェア開催支援事業費	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	負担	21,451	21,451	県単等	負担	21,451
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、離島特産品の販売については、県内商業施設における店頭販売とオンライン販売を行った。				感染症の状況を踏まえながら、沖縄セルラーパーク那覇にて開催する。		

活動指標名	来場者数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		4万人 (オンラインユーザー数)	2万人 (オンラインユーザー数)	2万人 (オンラインユーザー数)	15万人	13.3%	大幅遅れ

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、県内商業施設における店頭販売とオンライン販売での開催となったため、来場者数については、離島フェアのみの来場者を把握することができなかった。このため、オンライン販売のユーザー数25,240人を実績値とした。(公式HPのページビュー数は48,442件)

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>離島フェア開催実行委員会においては、次年度の開催方法を早めに検討・決定し、各離島市町村の協力を仰ぎながら多くの離島事業者の参加を促す。</li> <li>HACCPに係る対応等については、次年度も引き続きweb講習等の支援を行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、沖縄セルラーパーク那覇での開催はせず、県内商業施設における店頭販売とオンライン販売を行うこととし、離島事業者へ参加を呼びかけた。</li> <li>これまでオンラインを通じた通信販売を行ったことがない事業者に対しては、委託事業者や沖縄県離島振興協議会と連携し、丁寧に対応・支援したほか、HACCPに関するweb講習会を例年どおり実施した。</li> </ul>

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、沖縄セルラーパーク那覇での開催は難しいと判断し、令和3年度と同様、店頭販売とオンライン販売として開催したが、自社ECサイトがない離島事業者もあった。	⑥ 変化に対応した取組の改善	市町村や離島事業者よりコロナ禍以前(令和元年度)と同じく、通常開催を望む声があったことから、感染症の状況を踏まえつつ、沖縄セルラーパーク那覇での開催を検討する。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	令和3年6月からHACCPに沿った衛生管理が制度化されたため、離島事業者においても品質管理のノウハウに引き続き注力する必要がある。	⑥ 変化に対応した取組の改善	HACCPに係る対応については、次年度も引き続きweb講習会等の支援を行っていく。